

相棒講演 第一弾

第108回  
新おりひめの会

# 自分らしく 生きて、逝く

～充実した人生を全うするために～

人生 100 年が夢でなくなった時代。多くの人が「幸せな最期」としてイメージするのがピンピンコロリという終わり方です。年をとってもできるだけ元気で(ピンピンと)過ごしてあまり苦しまずにコロリと逝きたいという気持ちはよくわかりますが、そんなに都合よくはいきません。

ではどんなふうに年を取ればいいのか。これからシリーズで一緒に考えていきたいと思います。



春日クリニック理事長 **清田武俊**



春日クリニック院長 **清田真由美**



日時: 2025年 **11**月 **15**日(土) **14**時~15時30分

場所: 春日クリニック 3F はるかぜホール